

No.6

みらい

■発行責任者／渡部 英治 ■編集責任者／三浦 茂人

梅（うめ：バラ科サクラ属・落葉高木）
早春の寒い季節にいち早く花を咲かせる生命力の強さとその芳しい香りから気高さや出世の象徴とされ、実は食用のほかにも古くは薬として用いられました。

主な内容
平成29年
9月議会・12月議会
要旨報告

討議資料



県民の幸せと県政発展のため 本年も全力で頑張ります！



秋田県議会 会派みらい 代表
議会選出監査委員
教育公安委員会

渡部 英治

2018年の新春を迎え、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本年は「第3期ふるさとあきた元気創造プラン」のスタートとして、県政の最重要課題である人口減少対策、とりわけ「若者の定着」や「子育て支援」、大転換を迎える農業問題等の重要施策に真正面から果敢に取り組んでいかなければなりません。

私たち「みらい」は県議会第2会派として、県民の幸せと県政発展のため、県民が納得できる県政運営を図られるよう、本年も全力で頑張る所存であります。

本年も、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

道路の整備等に関する国土交通省等の 五県合同意見交換会



去る11月14日、海運クラブに開催された道路の整備等に関する意見交換会に秋田県議会を代表し、鶴田議長、工藤県議、渡部県議の3名が出席し、国土交通省道路部長や東日本高速道路建設部長等、関係機関の皆様と意見交換を行いました。



秋田自動車道の4車線化について事業促進を要請する渡部県議

9月議会

平成29年・第2回定例会
9月13日～10月6日

国内外に打って出る攻めの農林水産戦略にかかる事業や地域における医療の充実を図るための事業など「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業のほか、公共事業等について計上しました。

9月補正予算の主な内容

●産地パワーアップ事業 5,811万円

意欲ある農業者等が高収益な作物・栽培体系への転換を図るために取組に対し助成する。

●果樹産地等緊急総合支援事業 2,099万円

平成29年5月の降ひょうにより被害を受けた農家の経営再建を支援するため、果樹等の再生産に向けた取組に対し助成する。

●秋田のインバウンド誘客促進事業 ... 5,416万円

インバウンド旅行者の増加が著しい中国エリアからの誘客の促進や、「あきた美人」を切り口に、食や自然環境、温泉など多彩な観光コンテンツを磨き上げ、認知度向上を図る。

新 たばこによる健康被害予防推進事業 ... 193万円

たばこによる健康被害防止のため、取組の浸透を図るとともに、対策の強化に向けた検討を行う。

平成29年度 一般会計 補正予算

64億7,418万円

補正後の規模 **6,113億 5,449万円**

●障害者県地域生活支援事業 467万円

依存症患者等の重症化の未然防止と社会復帰を促進するため、普及啓発やミーティング活動などに取り組む団体に対しての助成や、平成30年4月の障害福祉サービスの報酬改定に対応するため、指定事業所管理システムの改修を行う。

●災害復旧対策事業 26億5,209万円

被害を受けた土木施設等の復旧を行う。

●農地・農業用施設小災害支援事業

..... 1億8,000万円

災害復旧事業の対象とならない小規模な災害復旧における農家負担の軽減を図るために、農家等への助成を行う市町村を支援する。

9月議会 一般質問



佐藤 正一郎 [湯沢市雄勝郡]

- ◆ 大雨災害への対応と
インフラ整備について
- ◆ 知事の政治姿勢について
- ◆ 第3期ふるさと秋田
元気創造プランについて

吉方清彦 [能代市山本郡]

- ◆ 米の生産調整の見直しについて
- ◆ 林業振興について
- ◆ 介護分野における
外国人労働者の活用について
- ◆ 今後の先進的農業への取組について
- ◆ 宇宙産業振興の素地づくりについて

9月議会 総括審査質問



三浦 茂人 [秋田市]

- ◆ 知事の減給について
- ◆ 外旭川イオンタウン
構想について

質疑者席



佐藤 正一郎

[湯沢市雄勝郡]

- ◆ 危機管理体制について
- ◆ 射撃場の整備について



全員協議会

平成29年 8月10日

質問者：

渡部 英治 [大仙市仙北郡]

豪雨被害・知事県外ゴルフ問題

- 危機管理のあり方について
- 初動態勢の判断ミスについて
- リーダーとしての
けじめの取り方について

平成29年・第2回定例会
10月16日～11月28日

決算特別委員会

一般会計および
特別会計の決算
について審査

副委員長として委員会運営に
携わりました

副委員長 東海林 洋



総括審査質問

吉方清彦 [能代市山本郡]

- ◆能代産業廃棄物
処理センターの問題について
- ◆ウッドファーストの
取組成果と課題について
- ◆拉致問題対策事業について

12月議会

平成29年・第2回定例会
11月28日～12月22日

7月及び8月の大雪による被害対策として緊急を要する事業、「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業のほか、公共事業の発注を前倒しするための債務負担行為等について計上しました。

12月補正予算の主な内容

●災害復旧対策事業 28億2,966万円

被害を受けた土木施設の復旧とあわせ、今後の災害防止のための改良復旧を行う。

新ローカルイノベーション誘発促進事業 1,052万円

地方を担う人材育成を促進するとともに産業の振興を図るために、県外企業と地元研究機関・県内企業が秋田を拠点に共同で取り組む研究活動を支援する。

平成29年度 一般会計 補正予算

38億7,131万円

補正後の規模 **6,152億 2,580万円**

新あきた発酵ツーリズム推進事業 899万円

国内外からの交流人口の拡大を図るため、本県が誇る優れた発酵食文化を体験型コンテンツとして活用した観光誘客を促進する。

●県・市連携文化施設整備事業 1億389万円

基本設計案を踏まえ、実施設計・周辺建物事前調査を行う。

12月議会 一般質問

東海林 洋 [湯沢市雄勝郡]

- ◆防災・減災対策について
- ◆クマ被害対策について
- ◆海外交流の進め方について
- ◆学校図書館の充実について

三浦 英一 [由利本荘市]

- ◆受動喫煙防止対策について
- ◆相次ぐ木造船の漂着について

三浦 茂人 [秋田市]

- ◆事業承継について
- ◆海外進出企業への支援について
- ◆観光振興について
- ◆農業振興について
- ◆水素エネルギーの
活用に向けた取組について

東海林 洋 [湯沢市雄勝郡]

- ◆ブラウブリッツ秋田への
支援とスタジアム整備について

佐藤 正一郎

[湯沢市雄勝郡]

- ◆県・市連携文化施設
整備事業について

渡部 英治の 県議会レポート

今回は『豪雨被害・知事のゴルフ問題』
全員協議会(平成29年8月10日開催)より
質疑の概要(抜粋)を報告します。



全員協議会での質問（8月10日）

●危機管理のあり方について

渡部 大雨で被害を受けた地元の皆様の気持ち、そして知事の不誠実な対応に、怒りを感じる県民の厳しい声を受け止めながら質問に入ります。

まず、佐竹知事、県のリーダーである知事の危機管理に対する認識は。

知事 当然危機管理意識は常に持っているつもりですが、今回こういう状況を生じさせたことは、幾ら自分でそう思っていると言っても、実態的にそうならない状況を作ったことは、正に危機管理意識が欠如していたと思います。

●初動態勢について

渡部 私はやはり何事も初動態勢が大事だと思う。一連の知事の行動は果たして、その初動態勢に合致していたのか。ある意味では命取りにもなるし、その判断ミスが大きな災害に結びつくと。このことはかつての被災地である首長方も指摘しており、不在であったということに対する認識は。

知事 私も幾つかのポイントにおいて判断する時期があったと思います。一番望ましいのは、22日の朝の出発前に気象情報等の詳しい情報を掌握していれば良かった。出かけるのを中止したということもあったかと思います。

●県民の納得できるけじめの取り方について

渡部 知事、リーダーであれば県内の危機的状況に敏感でなければなりません。初動が遅れたことや虚偽説明をしたことは、知事選で圧勝し、3期目のおごりの表れではないか。県民にとって丁寧に説明する謙虚さがあれば、虚偽説明などあり得ません。県民が納得できるようなけじめの取り方を自分で考えるべきではないでしょうか。

知事 正に議員がおっしゃったとおりの状況であります。最終的には自分でこういうものは決めなければなりません。そういうことで、今のお言葉については極めて重く受け止めて、今後いろんな面について考えてみたいと思います。

豪雨被害を受けた淀川等の緊急的な治水対策を実施

県では、昨年7月の大雨で氾濫した県管理の4河川で、緊急的な治水対策を実施する。事業期間は4~5年で、総工事費は約155億円で国が2分の1を補助します。

大仙地域の概要

1. 一級河川淀川（雄物川水系）

1 総事業費	約7,540百万円
関連事業	840百万円
復旧関連緊急事業	6,700百万円

2 事業箇所

大仙市協和下淀川川口
～中淀川中村地内

3 工事概要

築堤、河道掘削、橋梁架替等
(今年度から概ね4年間)

2. 一級河川福部内川（雄物川水系）

1 総事業費	26百万円
災害対策等緊急事業推進費	

2 事業箇所

大仙市大仙福見町地内

3 工事概要	築堤、河道掘削
	(今年度から30年度まで)

3. 土買川、樽岡川の災害査定

土買川は災害関連事業として約88億円、樽岡川は災害復旧助成事業として約63億円の災害査定が見込まれており、平成30年度からの事業実施に向けて準備中。